vFORUM 2009

DW199

Workspace ONE の新機能と デジタルワークスペースを 保護するためのネクストステップ

ヴイエムウェア株式会社 ソリューションビジネス本部 エンドユーザーコンピューティング技術部 スペシャリスト SE 小数 賢



免責事項

- このセッションには、現在開発中の製品/サービスの機能が含まれている場合があります。
- 新しいテクノロジーに関するこのセッションおよび概要は、VMware が市販の製品/サービスにこれらの機能を搭載することを約束するものではありません。
- 機能は変更される場合があるため、いかなる種類の契約書、受注書、 または販売契約書に記述してはなりません。
- 技術的な問題および市場の需要により、最終的に出荷される製品/サービスでは 機能が変わる場合があります。
- ここで検討されているまたは提示されている新しいテクノロジーまたは機能の価格および パッケージは、決定されたものではありません。

Agenda

VMware Workspace ONE デジタルワークスペース プラットフォーム

従業員のデジタル体験に関するアップデート

最新の管理手法

ゼロトラスト セキュリティ

ふりかえり



VMware Workspace ONE デジタルワークスペース プラットフォーム



VMware Workspace ONE のデジタルワークスペース プラットフォーム

ゼロトラストのアプローチに基づくアクセスコントロールによる最高レベルの業務環境の構築









管理

セキュリティ

可視化

業務環境

インテリジェンス

プラットフォーム サービス

アプリケーションの ポイント管理 ライフサイクル管理

ゼロトラスト / 条件 に基づいたアクセス

VDI と公開 アプリケーション

Mobile Flows

セキュアなアプリ ケーションと SDK

コンテキスト













仮想環境

アプリケーション

ネットワーク

エコシステム / API

VMware Workspace ONE® プラットフォーム

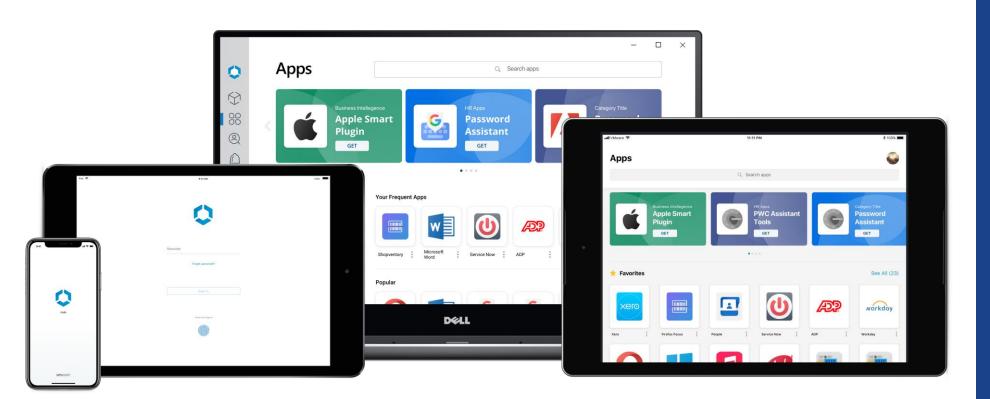


従業員のデジタル体験に関する アップデート



Workspace ONE Intelligent Hub

入社から退職まで、従業員それぞれの状況に応じた対応



オンボーディング | アプリケーション カタログ | 通知機能 People | Home | Mobile Flows





VMware Workspace ONE® Mobile Flows™ を介した 実用的な通知と承認



企業内コミュニケーション



VMware Workspace ONE® Intelligent Hub の macOS への対応

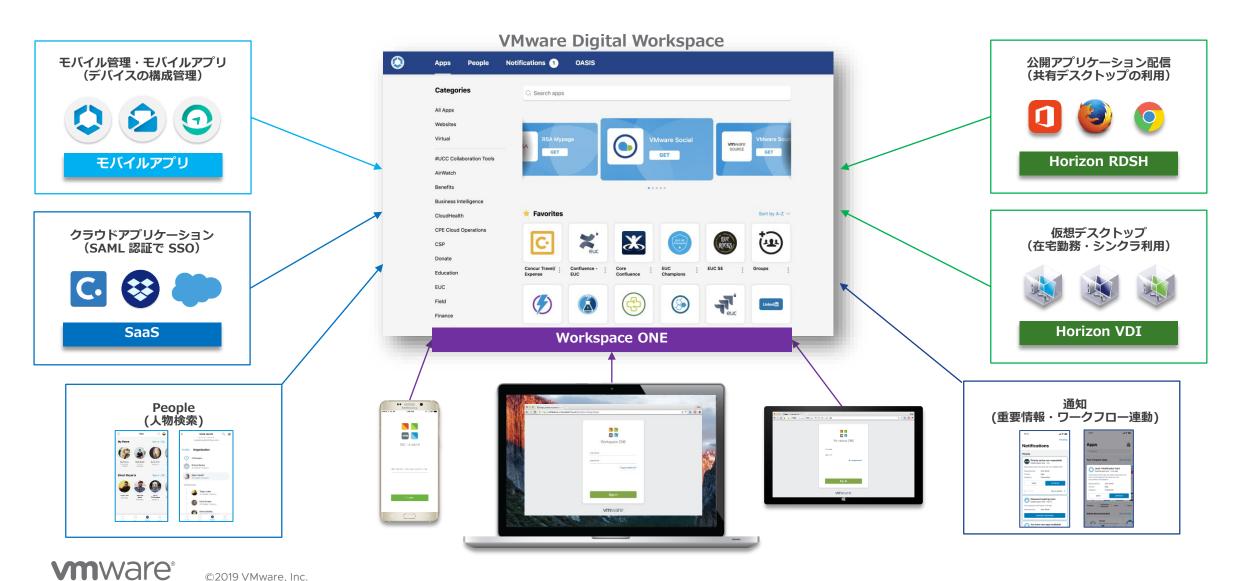


Web 向け Intelligent Hub



Workspace ONE Intelligent Hub

デジタルワークスペースのあらゆる情報を集約するポータルを提供



7

通知により明確なメッセージを届ける

電子メールやチャットよりも良い

ターゲットを設定し 優先順位を付け アクションを促す

目を通しやすい短いメッセージ

メールよりも高い 既読率

クロス プラットフォーム

作業員や契約社員は 電子メールを使用す る必要がない NA Sales が All Hands に参加します

12 日(日) 台風警報 洪水に最大限の警戒を!

Steve ボーナスの 提出期限は本日です。 古くなっています。バッテリー交換を^{*} スケジュールしてください。

デバイスのバッテリーが

新しいアプリがあります!

明日午後4時にビアバースト開催

ATM # 23B には 現金サービスが必要です。 [完了 | 延期]

ESC-2903 がアサイン されました。[見る]

サリーは新しいディスプレイ 購入をリクエストしました。 [承認 | 拒否]



業務環境をパーソナライズする新たな仮想アシスタント機能

AI による検索と提示



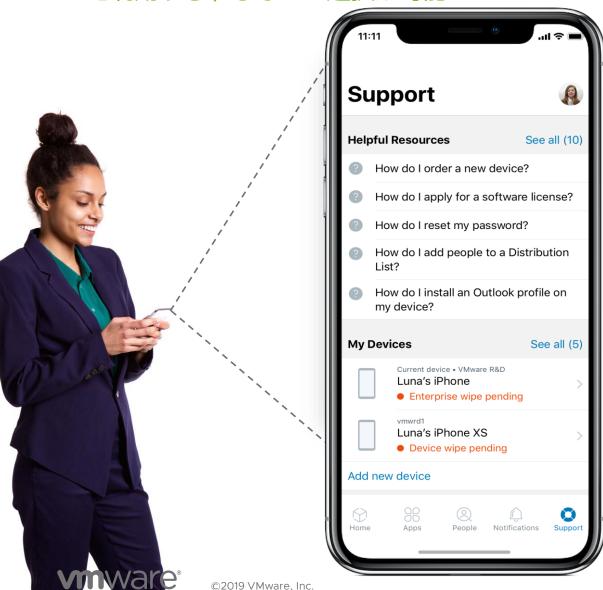
IBM **Watson**™

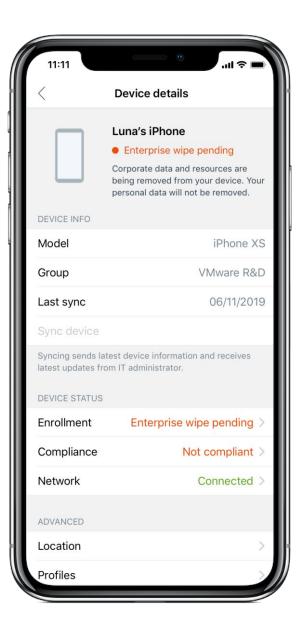
- ○→ AI を取り入れた組み込み型の □→ セルフサービス ワークフロー
- 音声またはテキストでの やり取り
- 自然言語処理(NLP)
- 最適なソリューションの 検出
- (二) ユーザー向けガイダンス
- サードパーティ製の IT サービス管理(ITSM)、 人事、事業部門のシステム との連携



新しい働き方をサポートする新たなセルフサービス型環境

AI を利用する / しないの選択が可能





使いやすい セルフサービス機能

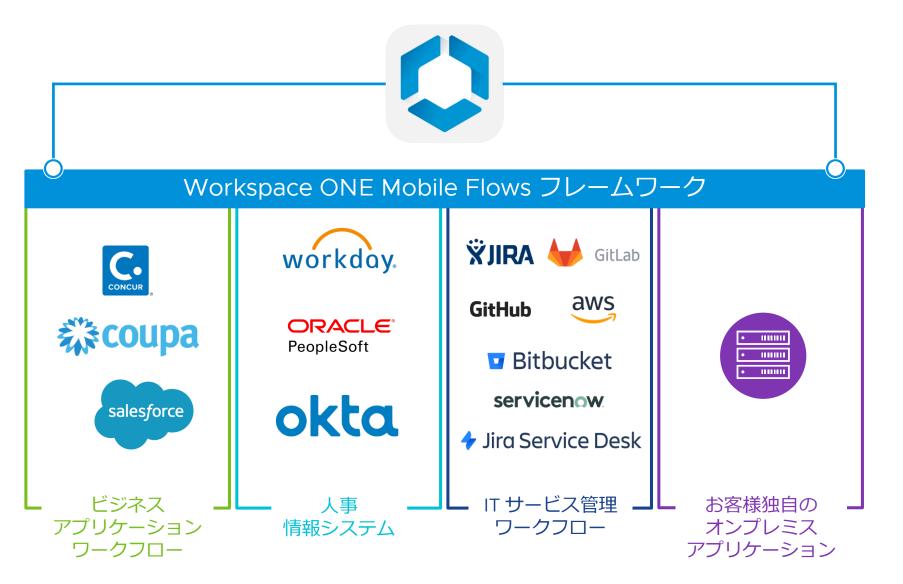
従業員が即座に情報を 取得可能

> 柔軟性に優れ、 カスタマイズ可能

> 任意のデバイスを 使用可能

> > 10

幅広いエコシステムにより、カスタマイズされた業務環境もサポート















企業 / 個人所有デバイスの 調査と管理



迅速なトラブルシューティング とシステム障害の解決



リモート サポートの セキュアな提供(現地での 担当者の対応が不要)



Assist

Workspace ONE の「コンシェルジュ サービス」

業務環境の継続的な最適化



Intelligent Hub Virtual Assistant



Intelligent Hub セルフサービス 機能



Digital
Employee
Experience
Management



Workspace ONE Assist



最新の管理手法





アプリケーション リポジトリ ターンキーでの アプリケーションの配布が 可能な IT マーケット プレイス



エンタープライズにおける Apple

プラットフォームを活用した 優れたユーザー使用環境と 柔軟な選択肢の提供

macOS

最新のアップデート およびセキュリティ



スクリプト機能と シーケンス機能



暗号化の ライフサイクル

クラウド アップデートの フレームワーク

User Enrollment 機能 による BYO への対応

*リリース時でのベータ サポート

mware[®]

©2019 VMware, Inc.



Chrome OS のサポートの 強化

Android Enterprise

レガシーからの 自動移行







17

Workspace ONE と Okta Universal Directory の統合

Okta Universal Directory でのユーザー情報と アプリケーション情報の同期 (Active Directory との連携 が不要)

Okta を活用した 臨時従業員への対応

Okta を利用した マスター ディレクトリとして の人事アプリケーションとの 連携

Intelligence による、Okta 内 での修復アクション





OEM エコシステム全体にわたる最新の管理イノベーション



Workspace ONE Unified Endpoint Management

AirLift 2.0 による GPO の移行

エンタープライズ アプ リケーション リポジト リによるターンキーで のアプリケーションの 配布

Microsoft

iOS 13 User Enrollment 機能 による BYO への対応

クラウド アップデート のフレームワーク

macOS スクリプト機能 とシーケンス機能

macOS 暗号化の ライフサイクル Android から Android Enterprise への移行

Chrome OS 証明書の ライフサイクル管理

Chrome OS ロックダウンモードの サポート Dell Technologies Unified Workspace で の Chromebook Enterprise サポート

ファームウェアレベル セキュリティのための BIOS 検証と修復

Dell PC 上の Workspace ONE エージェントの永続性 Okta Universal Directory でのユーザー 情報とアプリケーショ ン情報の同期

Okta を利用した マスター ディレクトリ としての人事アプリ ケーションとの連携

Intelligence による、 Okta 内での 修復アクション









-Google



ゼロトラストセキュリティ



ゼロトラストセキュリティ実現に必要な技術要素



集約した情報を基に、常に端末・利用者の状態を分析し適切な認証を行い、 柔軟なアクセス制御を実現し、利便性向上とセキュリティを実現する

Workspace ONE: ゼロトラスト アクセス モデルのサポート

パブリック クラウドおよびファイアウォール内のアプリケーションのフル サポート











Access

Workspace ONE Workspace ONE Workspace ONE UEM

Intelligence

Workspace ONE Tunnel および UAG

Workspace ONE Horizon



Workspace ONE Trust Network の一般提供を開始

アプリケーションとエンドポイントの詳細な状態把握によるプロアクティブな対応

Workspace ONE Intelligence への脅威に 関する情報の集約

セキュリティ イベント に対する応答と修復の 自動化

既存のセキュリティ に対する投資の活用









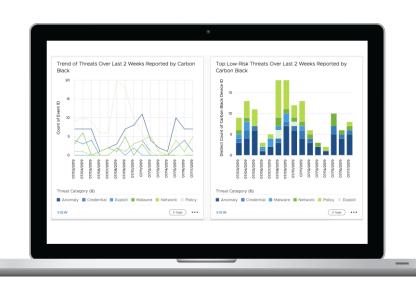














23

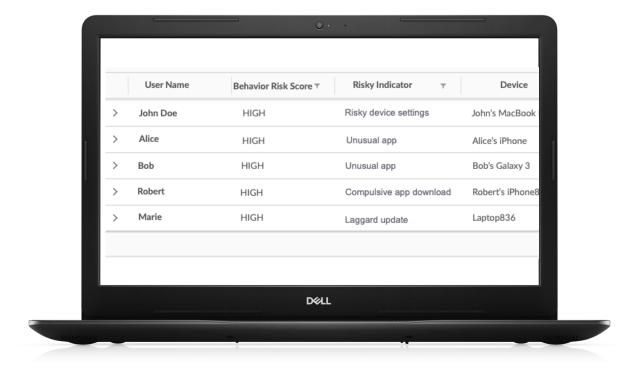
新たなリスク分析機能: デバイスとユーザーのリスク スコアを一覧表示

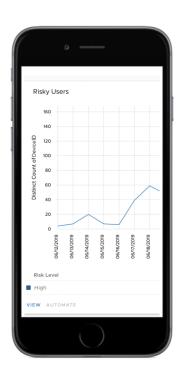
機械学習により、ゼロトラストの中核となる継続的な検証が可能

デバイスのコンテキストと ユーザーの振る舞いに 基づいたリスク スコアの 表示

ユーザーの異常行動を検出し、 デバイスでの潜在的な 悪質アクティビティを特定

条件に基づいたアクセス および自動化エンジンとの 連携

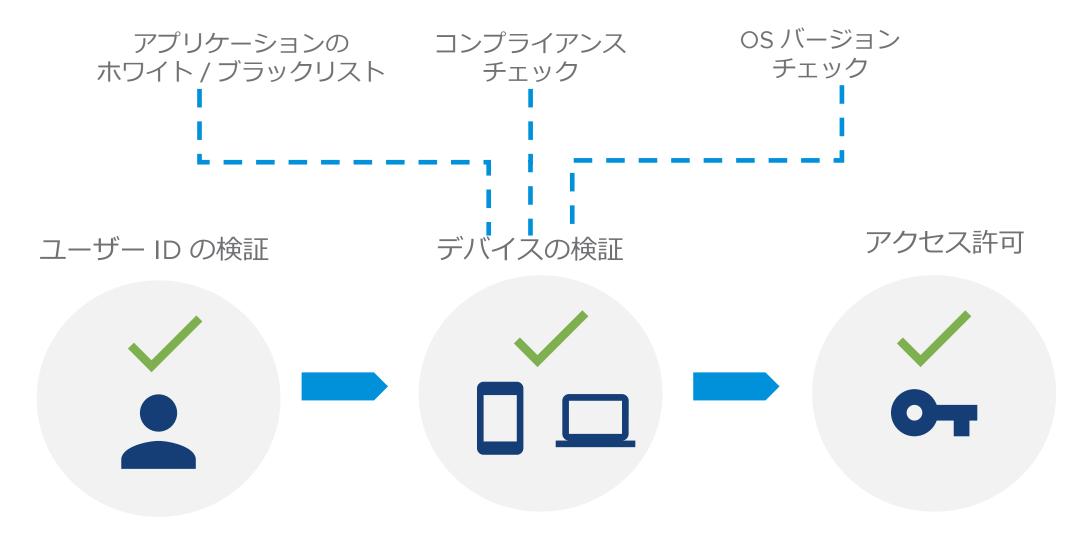






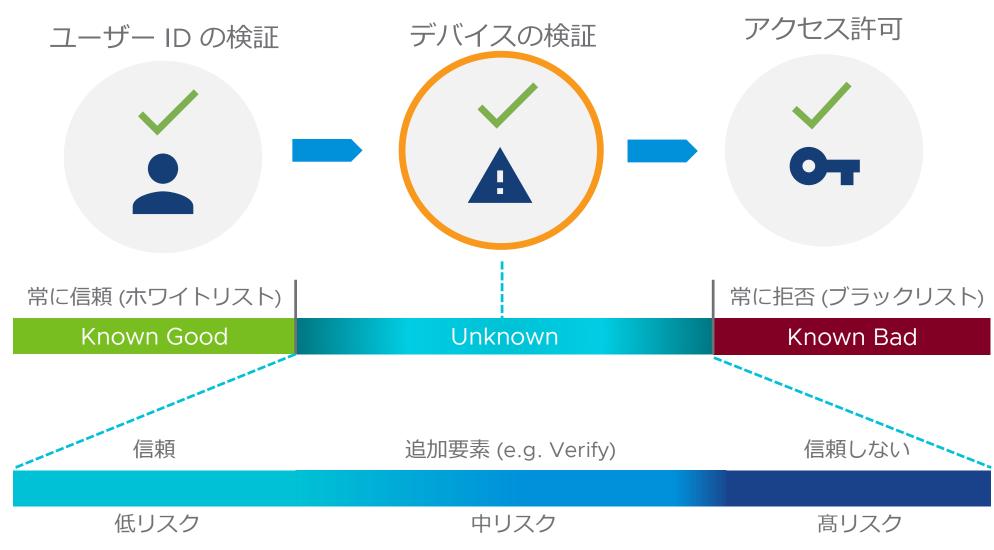
どのようにユーザーデバイスの信頼性を検証するか?

今日までの、静的 / 二者択一的アプローチ



どのようにユーザーデバイスの信頼性を検証するか?

これからの、コンテキスト化されたリスク分析アプローチ



継続的な分析ワークフロー

複数ソース、継続的な分析、実用的なインサイトの生成



1 デバイスと ユーザーの アクティビティ データを 取り込む



2 危険な行動を 特定



3 デバイスと ユーザーの リスクスコア を計算



4 応答の自動化と エンドユーザー に関連する リスクを軽減



ふりかえり

Wrap Up



まとめ:新しい働き方の実現に向けた業務環境のイノベーション

最新の管理手法とゼロトラスト セキュリティによる、 新しい働き方に対するニーズに応える業務環境の提供







Digital
Employee
Experience
Management



マルチクラウドの VDI および アプリケーション のサポート



デバイスおよび ユーザーの リスク スコアの 継続的な検証

Thank You

